



ウミホタル

ワークショップ
&
講演会

— 教材としての可能性、医学利用の可能性?! —

あの美しい“青い光”、ご覧になったことありますか？千葉県ならではの生物教材“ウミホタル”のことです。
“百聞は一見に如かず”

実験教材としての魅力を実感してもらうワークショップを行った後で、ウミホタルに代表される生物発光の研究の面白さ、研究成果の応用例、そして今後の可能性について、第一線で活躍する研究者にお話しいただきます。

今、理科教師、生物教師として生徒の前に立っている先生方、あるいは将来中学校や高等学校の理科教師、生物教師を目指している学生の皆さんの参加をお待ちしています。

日時：2023年2月18日(土) 14:30~17:00

会場：市川市文化会館 大会議室 (定員 60名)

講師：近江谷 克裕 さん

国立研究法人産業技術総合研究所 首席研究員 医学博士
(兼)客員教授 鳥取大学・大阪工業大学 (兼) 招へい教授 VISTEC (タイ国)
生物の発光現象を医学に活かす研究に携わる 著書・訳書 多数

内容：14:00~ 受付

14:30~ 開会

14:40~ ワークショップ「生物教材としてのウミホタルの価値」

- (1) 千葉県のウミホタル(分類・生態、県内生息地、採集・乾燥・飼育方法等)
- (2) 乾燥標本による発光実験 (3) 生きたウミホタルを用いた発光実験

15:15~ 休憩

15:25~ 講演「発光生物 生き物としての魅力、研究テーマとしての魅力」

講師：近江谷 克裕 さん

参加費：教員(有職者) 1,000円 学生・院生 500円 (参加者全員に乾燥ウミホタルのオマケつき)

申し込み：下記QRコードまたはURLより2月17日(金)までに申し込みをしてください。定員になり次第締め切ります。また、その他、問い合わせは代表までお願いいたします。

ウミホタル ワークショップ&講演会
申し込みフォーム



URL：<https://forms.office.com/r/dvbM54Pvi7>

代表 千葉県の生物教育を面白くする会 会長 佐野 郷美(東邦大学講師)

アドレス：sanochansatochan@yahoo.co.jp

電話番号：090-6146-1067

※ ワークショップ・講演会は新型コロナウイルス感染症対策のため定員を減らして実施しております。参加される方はマスクの着用および健康観察をお願いいたします。

主催：千葉県の生物教育を面白くする会

後援：千葉県生物学会 東邦大学理学部